

すみださくら歌劇団 第13回公演

チャールダーシュの女王

Die Csárdásfürstin

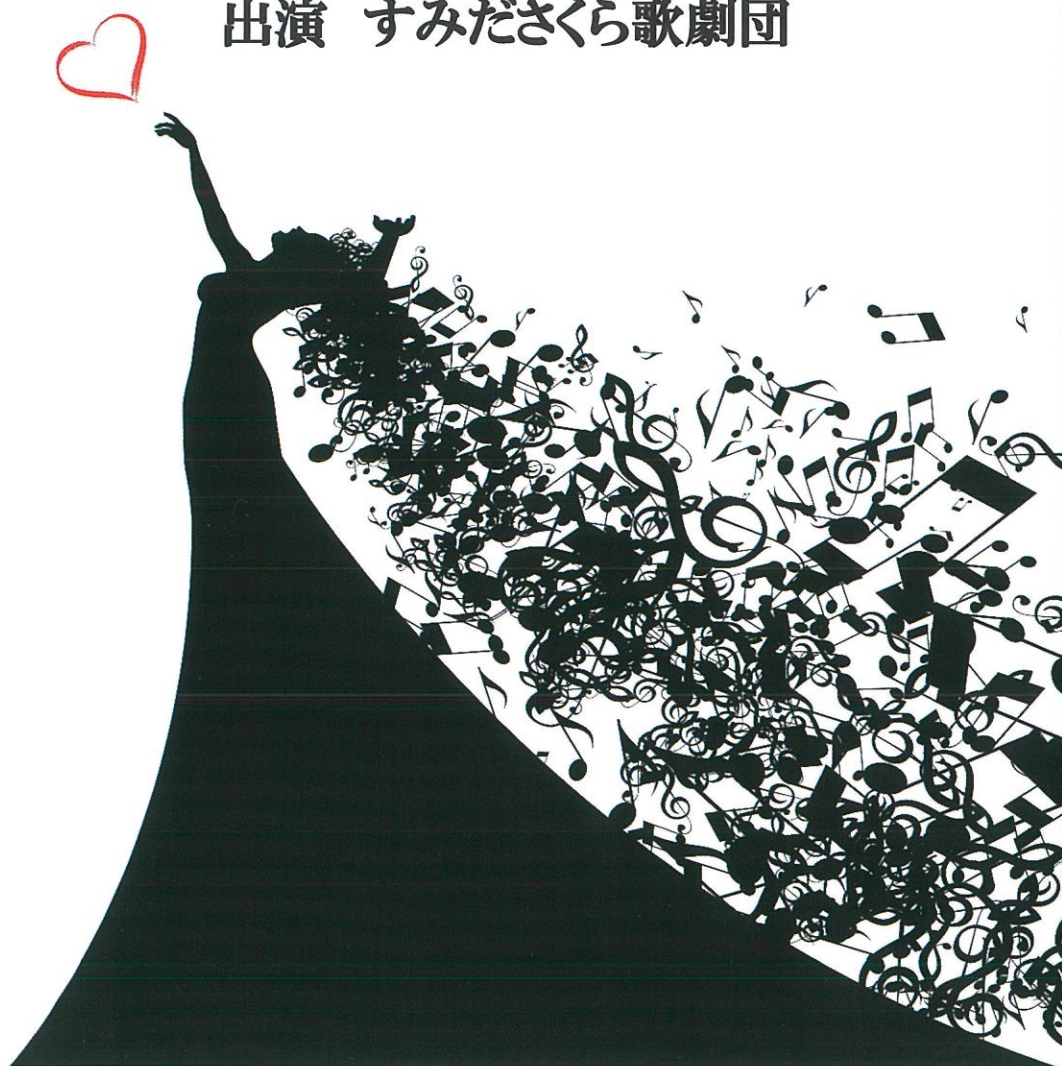
エメリッヒ・カールマン作曲 全3幕 日本語上演

角 岳史 訳詞 古川 真紀 台本

指揮 大浦智弘 / 演出 古川真紀<総合芸術監督> / ピアノ 比留間千里

歌唱指導 倉沢一郎<賛助出演> / 照明 瀧澤和也

出演 すみださくら歌劇団



2022年5月21日(土)

14:00開演 (13:15開場)

曳舟文化センター 劇場ホール

「京成曳舟駅」より徒歩1分・東武「曳舟駅」より徒歩4分

入場料 1,000円(全席自由)

チケット・お問合せ:各団員または [✉operasakura@yahoo.co.jp](mailto:operasakura@yahoo.co.jp) TEL090-1119-4268(代表 吉澤)

主催 : すみださくら歌劇団 助成 : すみだ文化芸術活動助成

後援 : 墨田区教育委員会・すみださくら歌劇団後援会

すみださくら歌劇団の「チャールダーシュの女王」

オルフェウム劇場の看板歌手のシルヴァ・ヴァレスクは恋人のエドウィン侯爵から結婚を申し込まれ喜ぶが、彼には既に親の決めた婚約者がいた。歌手と貴族の結婚など世間が許すはずないと、傷心のシルヴァは新天地アメリカへと旅立つ。(第一幕)

エドウィンの屋敷に、親友ボニ伯爵の夫人と偽ってシルヴァが現れる。エドウィンは混乱するが、相思相愛の二人が出会えば再燃する恋の炎。ボニもエドウィンの婚約者シュタージに一目惚れし、二組のカップルの誕生となる。ボニと結婚していたことで「元伯爵夫人」となったシルヴァなら侯爵家の嫁として申し分ないとエドウィンは喜ぶが、貴族という身分にこだわるエドウィンに傷ついたシルヴァは、集まった全員の前で結婚契約書を破り捨て、屋敷を去る。(第二幕)

歌手などやめると大荒れのシルヴァ。フェリ男爵は舞台上で浴びる歓声を忘れることなど無理だとシルヴァを諭し、自身の苦い恋の思い出を語る。一方ボニは一計を案じ、ホテルにエドウィンとエドウィンの両親を呼び出す。さてボニの計画とは？フェリの恋の思い出とは？二組の恋の行方は？大団円の待ち受ける第三幕、あとは劇場で！コロナに配慮した中で“ならでは”の演出にもご注目ください！

草オペラをめざしお陰様にて第13回 ～すみださくら歌劇団～

墨田区の生涯学習講座「オペラ歌手入門」から生まれたすみださくら歌劇団は、草野球にならない“草オペラ”をめざし、歌の経験に関係なく楽しみながらオペラを学び・発表する団体として皆様に支えられながら今日に至ります。全員で合唱のみならずソリストも務め、さらに衣裳・メイク・道具類他オペラ制作の全てに携わり総合芸術を学んでいます。



指揮 / 大浦智弘



すみださくら歌劇団(50音順)

小林 真一、杉本 美直子、長坂 寿俊、花村 明美、濱野 智子、弘中 史子
弘中 義夫、山田 潤一、横倉 円佳、吉岡 努、吉澤 晶子



演出 / 古川真紀
(総合芸術監督)



ピアノ / 比留間千里



照明 / 瀧澤和也



歌唱指導 / 倉沢一郎
(賛助出演)

新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する対応につきまして

感染予防等に配慮し安全な公演を行うため、すべてのご来場者様は以下内容をご了承の上、チケットをお求めいただきますようお願い申し上げます

- 常時マスクを着用いただき、咳エチケットの徹底、手洗い・手指の消毒、社会的距離の確保をお願いいたします
- 当日ご来場前の自主検温の実施をお願いいたします。自主検温の結果 37.5℃以上の発熱がある場合や、体調が優れない場合はご来場をお控えください
- 要請に応じて追跡を可能とするため、あらかじめチケット裏面のお名前・ご連絡先等記入にご協力いただきご提出をお願いいたします
- 当日は、座席の表記に従ってご着席ください
- 状況により、やむを得ず公演の延期等対応が発生いたしました際は、すみやかにすみださくら歌劇団ホームページ上にてお知らせいたします

<https://operasakura.jimdofree.com/>

曳舟文化センターご案内

東京都墨田区京島 1-38-11
03-3616-3951

「京成曳舟駅」より徒歩 1分
東武「曳舟駅」より徒歩 4分

